山と海と古墳の里。

――天草郡倉岳町

天草上島の東南部にある倉岳町は後方に天草最高峰の倉岳（六八二メートル）がそびえ、前方に穏やかな不知火海が広がる扇状地にある。

この附近は遺跡が多く、古墳や出土品などから、古くから人が住み、畑作・狩猟を中心に、天草上島中央部の文化圏を形成していたと想像されます。

倉岳山頂の展望台からは、遠く雲仙・阿蘇・九州連山が一望でき、その景色は格別です。

また、〝倉岳のタイ釣り〟は、九州

この新聞を制作した六年生のみなさん。（倉岳町立棚底小学校）

一円にその名が知られるようになり、これから秋にかけてのシーズンには、多くの「太公望」たちで賑わいます。

天草高原シャツ

倉岳で、一番大きい工場といえば天草高原シャツです。

ここは昭和60年2月1日にできたのでとても新しい工場です。

この高原シャツは、ワイシャツを作っている工場で従業員数も多く、男性11名女性104名計115名で女性がだんぜん多く働いています。

本社は長野県にあり倉岳で作ったワイシャツを本社へ送っています。主要設備も多く近代的な機械がたくさんあります。この工場のおかげで町にもかきがでてきました。

倉岳町は、すきとおるような山に、すき海とおるような町美れて倉高い岳にまし一り岳草所す。く山で倉うこそであ倉天いま多す。い

日本にほこるわが町の農産物

ジューシーオレンジとりっかは本シーで日倉岳町。ジュらり本のため日一

オレンジとい積は味くミにさ二産高生

オレンジとい積は味くミにさ二産高生

オレンジとい積は味くミにさ二産高生